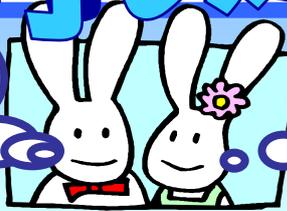


# おん子の夏休み

たのしいなつやすみが  
はじまるよ。



けがやじこにも  
きをつけてね

## 1 すずんで学習に取り組もう。

- (1) 進んで計画的に学習しよう。(1学期前半の復習と後半の予習を)
- (2) やりたいことにたっぷり時間をかけて取り組んでみよう。
- (3) 朝のすずしい時間をうまく使おう。(午前10時までは、家で学習を)

## 2 健康な生活をしよう。

- (1) 規則正しい生活をしよう。早寝早起き朝ごはん。テレビとゲームは時間を決めて。
- (2) 外で元気に遊ぼう。
- (3) 家の仕事を分担してお手つだいをし、家の人とたくさんお話ししよう。

## 3 きまりを守ろう。

- (1) 交通ルールを守ろう。
  - ・横断歩道を正しく渡り、とびだしは絶対にしない。(油断すると起きるもの)
  - ・自転車はきまりを守って安全に乗ろう。(乗るはんいを家の人と決めよう)
- (2) 危険な遊びはやめよう。(プールや公園ではおとなの人の注意をすなおに聞くこと)
  - ・道路では遊ばないようにしよう。(ジェイボード、一輪車、ボール遊びなど)
  - ・火遊びやエアガン遊びは絶対にしない。お金やゲーム、カードの貸し借りをしない。
  - ・スマホ・ケータイ、インターネットを遊びで使わない。(家の電話も約束を決める)
  - ・万引きや悪い誘いに乗らない。きっぱりと断れる人になろう。
- (3) 遊びに出かけるときは、行き先や帰る時刻を家の人に知らせよう。
  - 朝早く遊びに行かない。午後5時には家に帰る。
- (4) 知らない人にはついて行かないようにしよう。(防犯ブザーを持ち歩きましょう)
- (5) 学区外・ゲームセンター・ショッピングセンターなどには子どもだけで絶対に行かない。

裏面に「夏休みの過ごし方」家庭版を載せました。重複する内容もありますが、ご一読ください。

# 夏休みの過ごし方(家庭版)

## 1 規則正しい生活について

休みに入ると生活の時間が乱れがちになります。その状態を長い間続けると、学校生活のリズムを取り戻すまで時間がかかったり、休み明け学校に登校することが億劫になってしまったりします。そのような原因から、夏休み明けは全国的に不登校やいじめ、命にかかわるような事件が増加します。夏休みの一日の計画を立てて、生活のリズムを整えておいてください。

## 2 帰宅時刻

帰宅時刻が遅いと、犯罪（万引きや恐喝等）や事故に巻き込まれる可能性もあります。今一度帰宅時刻についてご家庭でお話してください（学校では明るくても17時には帰宅するよう指導しています）。遊びに行かせる際は、「どこへ」「だれと」「何時に帰る」ことを必ず確認してください。また、子ども同士で学区外へ行ったり、ゲームセンター・ショッピングセンターに行ったりしないことを約束してください。

万が一、不審者に遭遇するなどの事件に巻き込まれた場合には、まず警察に連絡をしてください。その後、学校にも連絡をいただけるとありがたいです。よろしくお願ひいたします。

## 3 自転車の乗り方

学校でも自転車の乗り方について注意を呼びかけています。危険な運転等は違反の対象となります。自らを守るため、ヘルメットをかぶるようご指導ください。また、乗る範囲・乗ってよい場所について、ご家庭でもご確認ください。

## 4 駅東公園プール利用について

駅東公園プールは学区内にあり、宇都宮市の児童には無料開放されているため、利用する機会が多いと思います。気持ちよく利用するためのマナーを守るようお声掛けください。プールは公共の施設です。迷惑をかけないように利用させてください。

また、1～3年生は大人の人と行くようにと指導しております。4年生以上の児童に関しても、帰りの時刻の確認などはもちろん、お金や持ち物の管理などもご家庭でお話し、家の人の了承のもと利用するようにしてください。よろしくお願ひいたします。

## 5 「スマホ・ケータイ宮っ子ルール共同宣言」について

携帯電話やスマートフォンについては、様々な問題が起こっており、小学生も例外ではありません。開放的になって、大人や兄姉、親戚の人の物を利用することもあるため、長期休業中は問題が発生しやすいです。そこで共同宣言を守り、事件等に巻き込まれないようお気を付けください。

また、ゲームや動画サイトの閲覧などが長時間になる心配もあります。家庭でのルールをしっかりと決め、保護者制限を付けるなどの対策をしていただき、適切な使い方ができるようご配慮ください。

## 6 公園での遊び方・使い方

公園の使い方にもルールがあり、球技などが禁止になっている公園もあります。当然のマナーとして、ごみを散らかしたり、水を無駄遣いしたりすることはいけません。この時期は水風船で遊んだあとの、ごみの始末ができていない場合がよくあります。また、貴重品の管理もしっかり行うことも大切です。学校でも指導しておりますが、安心して楽しく遊べるように、公園での遊び方・使い方の確認をお願いいたします。

## 7 海・山・川での事故の防止について

毎年全国で起きるのが、海・山・川での事故です。自然の中でのことですので何が起こるか分かりませんが、危険を意識することで事故を避けることもできます。ご注意ください。

## 8 喫煙・飲酒・薬物等の犯罪について

夏は気持ちも開放的になり、いろいろな誘惑も多いです。残念ながら、そこを狙っている人がいるのも現状です。危険を避けることを指導するとともに、常に子どもの様子に目を光らせ、小さな変化に気付いたら、お声掛けをお願いします。

小学生は薬物にはそれほど縁がないと思われがちですが、夏休みなどの長期休みの間に中高年生との交友関係が広がり、そこからの誘いで始めてしまったというケースが多く報告されています。また、喫煙と薬物はつながりが深く、喫煙から入り、吸うタイプの薬物を覚えて薬物依存に陥ることが多いというデータがあります。絶対に、踏み入れさせてはいけません。